

参加者  
募集



全3回  
参加無料

# ウェルビーイングの はじめかた

—— ウェルビーイング向上ワークショップ ——

ウェルビーイングの基本的知識と  
学校や企業でのウェルビーイングを高めるコーチングメソッドを  
最前線で実践している講師陣から学びます！

日時 2024年 11月23日(土) 2024年 12月7日(土) 2025年 1月25日(土)  
各回13:30-16:30

講師 前野 マドカ (EVOL株式会社 代表取締役CEO)  
吉田 忍 (wellonePJ株式会社 代表取締役)  
石原 実奈子 (wellonePJ株式会社 取締役)

対象 県内の教育関係者、  
企業の経営者や人事担当者など

会場 山口県セミナーパーク  
(山口市秋穂二島1062)

定員 30名程度  
※原則、全3回とも参加できる方  
※申し込み多数の場合は抽選

— こんな方におすすめ —

- ✓ ウェルビーイングについて知りたい！
- ✓ 組織でウェルビーイングに  
取り組みたい！
- ✓ 人材育成・環境づくりに  
新しい視点がほしい！

主催 | 山口県  
公益財団法人山口県ひとづくり財団

お問合せ先 (山口県ひとづくり財団 県民学習部)

☎ 083-987-1710

✉ yh-kengaku@hito21.jp



## プログラム内容

### 学術的に検証済みのワークを取り入れた、理論と実践の両方に触れられる集中講座

幸せのサイエンスを知り、自分の持てるポテンシャルを最大限に発揮する方法や、人とつながりより良く生きられる心の持ち方・コミュニケーションにより、組織のウェルビーイングを高める秘訣を学びます。

#### 第1回 2024/11/23 (土) ウェルビーイングな人・職場とは？

- ①幸福学とは？
- ②地位財・非地位財とは？
- ③ウェルビーイングな人・職場づくりとは？
- ④幸せの4因子とは？

#### 第2回 2024/12/7 (土) ウェルビーイングを高める 相互理解とは？

- ①実践の振り返りとQ&A
- ②信頼関係を高める3つのステップ
- ③ソーシャルスタイルとは？

#### 第3回 2025/1/25 (土) ウェルビーイングを高める 質問力とは？

- ①実践の振り返りとQ&A
- ②視野を広げる2つの質問とは？
- ③相手の自発性を高める質問の手順とは？

## 講師紹介



前野 マドカ

EVOL株式会社代表取締役CEO  
wellonePJ株式会社 最幸顧問  
慶應義塾大学大学院SDM研究科 研究員  
武蔵野大学ウェルビーイング学部 客員教授  
IPPA(国際ポジティブ心理学協会) 会員  
WBDC認定シニアファシリテーター

サンフランシスコ大学、アンダーセンコンサルティング(現アクセンチュア)などを経て現職。  
幸福学の研究者である前野隆司と夫婦で幸せを広めるためのワークショップ、コンサルティング、研修活動およびフレームワーク研究・事業展開、執筆活動を行っている。2児の母。

著書：『ウェルビーイング』『「幸せの研究」でわかったしなやかで強い子になる4つの心の育て方』『幸せなチームが結果を出す』など



吉田 忍

wellonePJ株式会社 代表取締役  
エグゼクティブコーチ  
WBDC認定ファシリテーター  
ウェルビーイング学会 会員

ハウスメーカーで海外アウトソーシングの立ち上げメンバーとして、東南アジアに10年駐在し、初年度30人だった組織から1000人規模の拡大をマネジメントする。その後、コーチAにて、上場企業を始めとする300社・1万人のコーチを行い、組織変革のプロジェクトを多数実施。現職では、組織のウェルビーイング向上に向け、ウェルビーイング経営を推進するためのアドバイザーやウェルビーイング・コーチングプログラムを提供している。

著書：『トップ1割の教師が知っている「できるクラス」の育て方



石原 実奈子

wellonePJ株式会社 取締役  
CIHS (ハピネススタディ認定) 修了  
WBDC認定ファシリテーター  
ウェルビーイング学会 会員

日本セメント(現太平洋セメント)本社人事部を経て、家業のコンクリート会社の専務として、経営に25年携わる。太平洋セメント(株)女性活躍推進委員会で役員を3年間経験。その後、経営層を中心とした、1ON1コーチングを多数実施、企業研修などを行う。

現職では、組織のウェルビーイング向上に向け、ウェルビーイング経営を推進するためのウェルビーイング・コーチングプログラムを提供している。

## ウェルビーイングとは

### 「身体的・精神的・社会的に良好な状態」のことを表す言葉

個人のみならず、個人を取り巻く場や地域、社会が持続的に良い状態であることを含む包括的なものです。

教育の現場では、子どもや若者たちが様々な能力を伸ばし発揮していくために、企業においては、仕事への意欲が高まる職場環境をつくり人材の確保や定着につなげていくために、ウェルビーイングの観点に着目することが効果的であり、山口県ではその取組を推進しています。

## お申込はこちらから

やまぐち  
Well-being



10月31日(木) 締切